

☆中国

繊維輸出

繊維品輸出、11.4%増---2013年

中国海関統計によると、2013年の繊維品輸出は前年同期比11.4%増の2,839.9億ドルとなった。うち紡織品は11.7%増の1,069.4億ドル、衣類等二次製品は11.3%増の1,770.5億ドルであった。

中国の繊維品輸出

(100万ドル、%)

	12月	2013年計	前年比
紡織品	9,737	106,944	11.7
衣類	16,260	177,046	11.3
合計	25,997	283,990	11.4

合繊設備

江蘇九九久、UHMWPEプラント試運転段階に

このほど、江蘇九九久科技は、建設中の超高分子量ポリエチレン繊維(UHMWPE)の新工場の、第1期の工場(年産1,600ト)の設備据付け等が完成、正式な試験生産段階に入っていることを明らかにした。今後、連続安定運行が確認でき次第、フル生産を目指すという。第2期工事(年産1,600ト)についてはまだ設備据付の前段階という。同社では、今後、超高分子量ポリエチレン繊維の品質が市場競争力を得るか、市場開拓が予想通りに進むかどうかなどを見ながら計画を進めていくという。

業績

吉林は減益、三友は増益へ---2013年

大手レーヨンメーカーの唐山三友は、2013年の業績について、純利益が前年比3.7倍増と予測した。尚、上半期の純利益は1億1,300万元であった。同社によると、レーヨン短繊維設備を2ライン増設(年産8万ト/1ライン)し稼働した結果、総能力は年産48万トへアップし、低コスト化、マーケットシェアの拡大が図られ、利益増につながったという。現在、高価格帯の差別化されたレーヨン短繊維の需要が増加している。同様に高付加価値品の売上也増加し利益率も高まっているという。

大手レーヨンメーカーの吉林化繊集団は、2013年の業績を3億3,500元~4億2,500億元の純損失になると予測した。主力のレーヨン短繊維の大幅な値下がりが続く粗利益が低下したことが原因という。尚、2012年は992万元の純利益であった。

以上